



こしがや



彩の国さいたま

越谷市民憲章

わたくしたちは、越谷市民であることに誇りと責任を持ち、水と緑と太陽に恵まれた豊かなまちを築くため、限りない願いをこめて、ここに市民憲章を定めます。

1. 教養を豊かにし、人間性あふれる文化のまちをつくりまします。
1. きまりを守り、信じあい、心豊かな明るいまちをつくりまします。
1. 自然を愛し、お互いに助けあい、きれいなまちをつくりまします。
1. 健康で楽しく働き、明るいスポーツのまちをつくりまします。

発行/越谷市 343埼玉県越谷市越ヶ谷四丁目2番1号 ☎0489(64)2111 FAX 0489(65)6433 編集/企画部広報広聴課

セントリーアで栽培 小さな花が大きな夢を育てる

「ワー、花が咲いた」。子どもたちに夢を与える組織培養技術。

バイオテクノロジーなどの先端技術を本格的に追究、農業に生かし、効率よく安定した生産・出荷を行う。そんな魅力ある都市型農業の普及を図るための拠点となる施設の建設が進められています。今号では、この(仮称)越谷市農業複合施設の概要をはじめ、都市化が進む越谷の農業について取材しました(2、3、4、5面に特集記事)。



▲6月14日、児童館ヒマワリで開かれたサタデーバイオ教室で▼



西尾舞子さん

(宮本小5年・写真右)

「バイオの技術を使ったりして、いろんな花を作るのが将来の夢です」

児童館ヒマワリには、弟(賢志・まさしくん、写真左)やお母さんとよく遊びに来ます。植物の観察が好きなので、バイオ教室に参加しました。4月に小さく切り取った葉先の細胞が、2カ月ですいぶん増えて大きくなっていったのは不思議でした。学校の友達にも習ったことを教えてあげています。あと3カ月くらいしてきれいな花が咲くのがとても楽しみです。

今は、七宝焼クラブにも入っています。児童館はいろんなことができて楽しいです。今度はパソコンにも挑戦してみたいと思っています。

サタデーバイオ教室：身近な植物(セントリーア)を材料にした組織培養を通して、バイオテクノロジーを使った植物栽培法を体験。生物の生命力を知り、科学への興味、関心を高めることを目的に、児童館ヒマワリの開館と同時に開催されています。小学3年生と高校生を対象に毎月第2土曜日開催。これまで6月末現在に400人を超す子どもたちが参加しています。問合せ 児童館ヒマワリ ☎86113715

1

30万の物語

The Story of One-Three hundred thousandth

人口30万都市の鼓動

それは1人ひとりが織り成すドラマです。

今号の主な内容

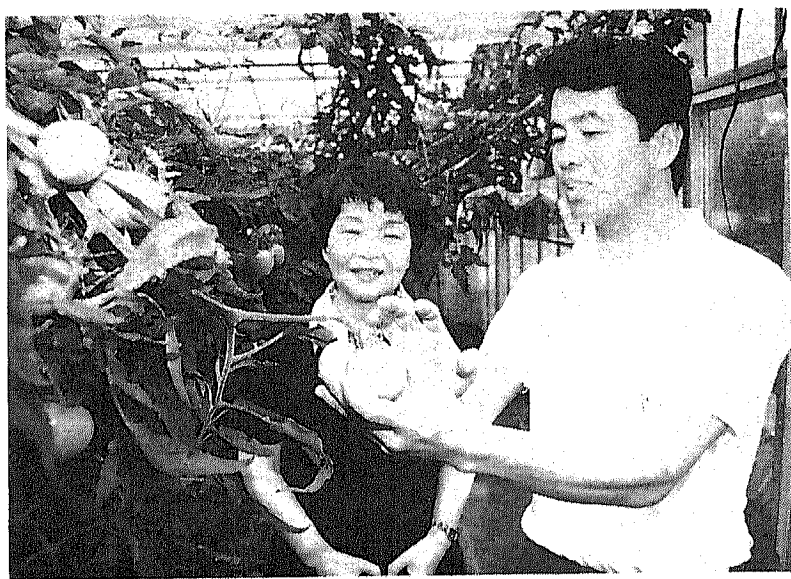
- 越谷の農業 2345
- 6月議会が開かれました 6
- 越谷市建築景観賞募集 7
- 催しご案内、施設ガイド、ふれあいラウンジ タウン情報(お知らせバック ~この指とまれ~) 89
- 児童館の夏のイベント 1011
- 公民館コーナー、コミ協 ふれあいだより、行ってみたいとなりまち 12
- こどもコーナー 13
- 健康と暮らし 14
- こんにちはずこやかさん、ホームドクター 15
- まちのわだい、ズームアップ、市政トピックス 16

特集/都市化が進む越谷市の農業を考える



「赤いトマト一つにも作る方の思いが込められ、さまざまな苦労があることが分かりました」と善家さん。

越谷市立消費生活センター運営委員を務める善家愛子(せんけ あいこ)さん(東越谷在住)が、市内増林でトマトの施設栽培を行っている三ツ木宗一さん宅を訪ね、農業の現状をレポート(写真右)することにも、市役所に農村振興部越谷市長を訪問、市が建設中の(仮称)農業複合施設について話を聞きました(内容4面)。



▽主要な作物ですが、野菜の花の生産も盛んです。野菜については、ネギやウイは伝統的に越谷の特産として有名です。ネギは、白根が長く料理に用いても煮くずれせず、深赤ネギと比べてよく知られています。また、ク

●表3 主要作物の概要(平成7年産)

作物種別	作物面積(ha)	10a当り生産量(kg)	総生産量(t)
水稲	1,170	475	5,540
ねぐさ	146	2,410	3,520
くわいす	15	806	121
なす	17	3,850	654
トマト	4	9,980	399
ほうれんそう	42	1,510	628
ほうろく	38	1,000	380
枝豆	11	2,290	252
コマツナ	25	1,800	450
春菊	17	1,610	274
ブロッコリー	19	1,200	227
きゅうり	3	3,830	115
京菜	5	3,900	195
キャベツ	9	3,770	339
白菜	12	5,940	719
大根	9	3,700	333
カリフラワー	3	2,070	62

ワいの生産量は埼玉県が全国一位で、県内では越谷が二位となつています。そのほかの主要作物の生産量は表のとおりです。

花については、チューリップをはじめとする球根切り花、バラ、露地菊、洋ランなどが栽培されています。特にチューリップは、県内では深谷に次ぐ生産量があり、現在の作付面積は10ヘクタール。15戸の農家が12月から4月の上半旬まで約80種が栽培され、年間600万本が都内の市場に出荷されています。

規模は300坪程度でしたが今は600坪で年間18トン以上の収穫があります。トマト作りには色、香り、味、甘みなどの要素があつて難しいけれど、その分だけ作りがいがありますね。

善家さん、何か問題点はありますか。三ツ木さん、やはり後継者を育ててほしいですね。いま越谷の農業の受け皿となる農業法人などの体制の整備、さらに先端

夢のある農業への取り組みが求められる。越谷市の農業の将来を考えると、安定的な農業外収入のある「安定農業」による生活農業と、経営感覚豊かな「担い手」農家による経営農業とに分かれることが予測されます。

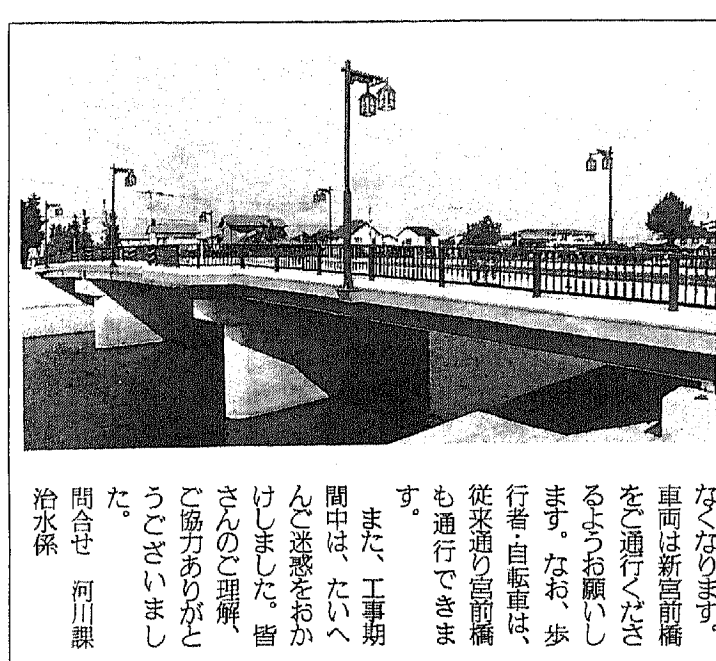
技術を使えば効率的かつ安定的な農業経営体の育成が必要となります。都市部においては、災害時の食糧確保、避難場所や避難防止などの防災空間として、また環境を保全する空間として、農地は耕作地としてのほかにも、さまざまな機能を有しています。

三ツ木さん、父の代までは冬場は別の仕事に出る兼業の農家でした。現在は専業で、トマトの出荷時期は7月から7月ですが、8月に種をまき、11月から苗を植えています。土作りもやっていますので、ほとんど一年間を通じてトマトにかかわっています。始めたときのハウスの

規模は300坪程度でしたが今は600坪で年間18トン以上の収穫があります。トマト作りには色、香り、味、甘みなどの要素があつて難しいけれど、その分だけ作りがいがありますね。

三ツ木さん、土作りがたいへんなので、土を使わない水耕栽培なども取り組んでみたいですね。それと、トマト栽培をしている4人で組合を作って共同出荷したり、担当農家などに1年間通して同じ金額で買ってもらつたりしているんです。これからは同じ物を作っている農家が集まった農業法人みたいなものがあ

これは理想じゃないですか。今は個人個人で苗を作っているんで、均一なのが得意なんです。共同で苗作りに取り組めるとなると、育苗の技術が高められると思います。ですから、新しく出来る市の農業複合施設(4・5面に概要)で、そんな取り組みができればと考えています。



6月27日に新宮前橋が開通しました

元荒川に架かる新宮前橋が、6月27日に開通しました。この橋は、宮前橋の下流、柳町と東越谷5丁目にまたがり、久伊豆通りと青葉通り(都市計画道路路神明下花田線)を結ぶものです。これまでの宮前橋は、元荒川の東西間の交通の要として重要な役割を果たしてきましたが、昭和34年に架けられた橋は老朽化が進み、橋の幅員も狭いことから新宮前橋の建設が計画されました。

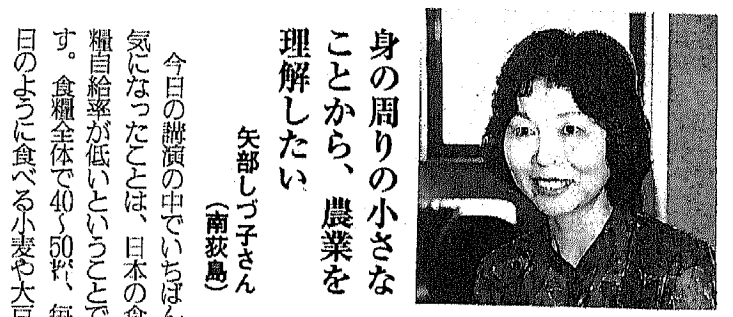
新宮前橋の開通により、宮前橋は車両の通行ができなくなります。車両は新宮前橋を迂回する必要があります。おのり、歩行者、自転車は、従来通り宮前橋も通行できます。

また、工事期間中は、たいへん迷惑をおかけしました。皆さんのご理解とご協力ありがとうございました。

問合せ 河川課 冷水係

食糧について わたしたちはこう感じます

6月17日、中央市民会館で開かれた消費生活講座に参加したお二人に聞きました。



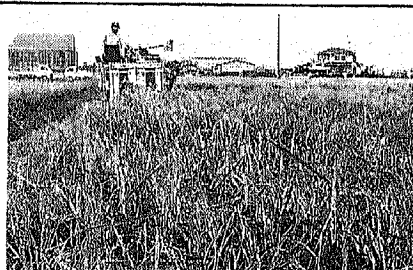
身の周りの小さなことから、農業を理解したい。矢野(こづ)さん(南越谷) 今日、講演の中で、日本人の食糧自給率が低いことについて、食糧全体で40%程度、毎日のように食べる小麦や大豆

一人ひとりの積み重ねが、地球規模の問題の解決に。松見(なな)さん(宮本町) テーマは大きいけれど、日常生活に身近な問題だと実感しています。また、食糧を大事にしていくという意識が何よりも大切だ

と聞きました。消費者として、食材を旬にかかわらず一年中求めたり、輸入したりすることに、どこか矛盾を感じます。おいしいものへの欲求は自然なものだと思いますが、ただのせいにくる、わがままではいけないよ。余計な負担が農家の方にかかっているのかもしれない。それに、農家の方は一年サイクルで自然にも影響されるので、たいへんだと思います。

越谷市立消費生活センターの主催により、元読売新聞記者・宮崎隆典氏を講師に迎え、消費生活講座「生活の中から食糧危機を考えよう」が開かれました。日本と世界の農業、食糧事情や今後の展望について、具体的な事例をあげながらの話に、80人の参加者が熱心に耳を傾けていました。

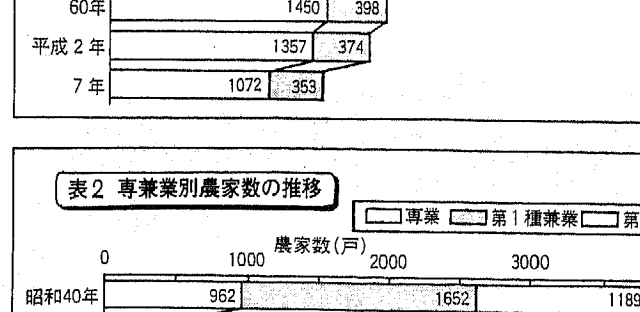
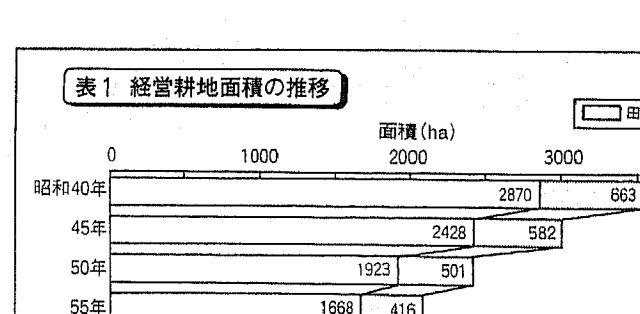
県南東部の中核都市として、また全国66番目、県内6番目の30万都市として発展する越谷市。全国初の内陸型水辺都市を創出するレイクタウン整備事業や東武鉄道伊勢崎線の高架複々線化事業など、21世紀に向けたまちづくりが進められています。そうした中で市では現在、(仮称)農業複合施設を建設しています。なぜ、都市化の進む越谷で農業施設なのでしょうか。今号は、わがまちの農業の課題と将来の姿を特集します(2~6面)。



首都近郊という利点を生かし、効率的で安定した農業への取り組みが求められています。

減少する農地 越谷市は、古くから良質な米の産地でした。それが、昭和30年代からの高度成長に伴う人口の急増による宅地化が進み、結果として農地が減少するともに農家の労働力が他産業へ流れ、耕作農家の兼業化が進みました。

野菜、花の生産も盛ん 越谷市は水田が多く米が1



経営耕地: 調査日現在農家が経営している耕地について、土地台帳上の地目や面積に関係なく、実際の地目別の面積を聞き取ったものである。専業農家: 世帯員の中に兼業従事者がいない農家という。第1種兼業農家: 農業を主とする兼業農家。第2種兼業農家: 農業を従とする兼業農家。

下間久里の獅子舞

毎年7月15日、下間久里にある香取神社(下の地図を参照)では、「獅子舞」の行事が行われます。

この獅子舞は、雨下無双角兵衛流(角)「おんす獅子」と言われるもので、大太鼓、中太鼓、女獅子の3頭が1組になり、獅子頭をかぶり、柱で舞うことが特徴があります。

この日は、また三休の獅子頭を籠(ひつ)から出し、午前10時過ぎに、香取神社の境内で奉納の舞が披露されます。その後、大太鼓・神聖な巻物を両手で受け持つ(人)を先頭に獅子、笛吹きなど総勢35人ほどが地区内の約150軒の家を訪ね、いずれも下間久里村の無双角兵衛から伝授されたと記録されています。このように、この獅子舞は近隣の残る獅子舞の元祖として、最も素朴な原始的伝統を引き継いでいます。なお、下間久里の獅子舞は、昭和54年に埼玉県無形民俗文化財に指定されました。(参考「越谷市の文化財」越谷市史1)

越谷のココが知りたい!

……こしがやの歴史と歳時記

さきさきで明るかつた空が、急に暗くなってひんやりとした風を運んできた。と、思ふまでもなくハラハラとわがわが、「お開きさーん、雨ですよーっ」梅雨はまだ明けていない。 絵文 遊佐真実

都市化の進む越谷市で なぜ農業複合施設を 建設するのですか

(善家さん)



(仮称) 農業複合施設について島村市長にインタビューする善家さん

善家さん、なぜ都市化が進む越谷で農業複合施設を建設するのですか。
市長 当市は「水郷越谷」と言われ、穀倉地帯として江戸時代から栄えてきました。それが首都圏郊外というところもあり、昭和40年代から人口が増え、結果として農地が減ってまいりました。一方、世間を向けては人口が急増し、2000年には70億に達するといわれています。このまま増え続けると、80億、90億になると、食糧生産は70億対10億というの限界とも言われています。現在の日本の食糧自給率は約40%程度です。この状況を考えれば、国産食糧の増産を促す必要がでてきます。

給産を促すまで高められるかという努力が都市部であっても必要ではないかなと思います。「農地が少なくなったから生産が少なくなった」というのは、より効率的に農業を営むことで成立するための条件を探りながら、日本の農業、食糧自給率を高める一助となれば、そんなことから農業複合施設を考えたのです。

合施設を考えたのです。善家さん、具体的にどのような施設になるのですか。
市長 施設は、研修棟と温室棟があるわけですが、研修棟では、苗と土壌と、研究をすすめるための研究を行います。また、都市部の農業の在り方として、どうしたら定産生産量出荷を確保し採算のとれる農業ができるかというところについて追究していきます。そのために、温室棟では、養液栽培の試験を、研修棟では、パイテクによる育苗を行います。

善家さん、よく聞かれています。パイテクで試験管の中でパイテクという形で育てていくという形です。そのために、温室棟では、養液栽培の試験を、研修棟では、パイテクによる育苗を行います。善家さん、越谷の農業が変わっていくと思います。市長、花とか野菜とか、1年一回でなく、2回でも3回でも収穫ができればいいですね。300日通じて毎日出荷できれば、いすれも管理の仕方次第で、決して夢ではないと思います。そうしますと市場も安定しますし、価格も安定するでしょう。一方で収入も安定してきます。そういう夢のある農業を追究したいと思っています。

市役所、研究室(パイテク実験)兼土壌病害虫診断室、研修室、情報管理室(温室内の環境を集中管理)。
総合試験温室
①養液栽培実証施設(灌漑式)
②養液栽培実証施設(流液式)
③養液栽培実証施設(ロックウール)
・種苗供給試験温室
・セル菌生産
・試験温室
養液栽培に向けた新たな作物の栽培試験
・順化温室
培養苗の順化
2・3・4・5面に関する問合せは農政課農政係へ

善家さん、実現できたらうれしいですね。
市長 わたしの家も、もともと農家でした。朝ぼらうと夜だらうと働いていますが、農家は、時間との勝負になりますから。休みも何も無いんです。それが一般的な会社と比べると生活が出来れば農業を目指す若者が増えてくるのではないかと、そういう期待をかけています。
善家さん、後継者不足の心配も無くなりそうですね。
市長、いつまでも今のままに食糧輸入が出来ると思ったら、それはいいですね。未来型の農業を目指し、先駆的な役割を果たしていきたいと思っています。

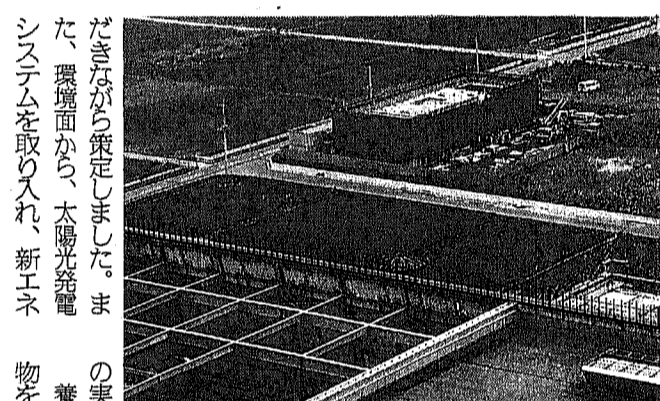


東部清掃組合第一工場

エネルギーを活用し 追求する

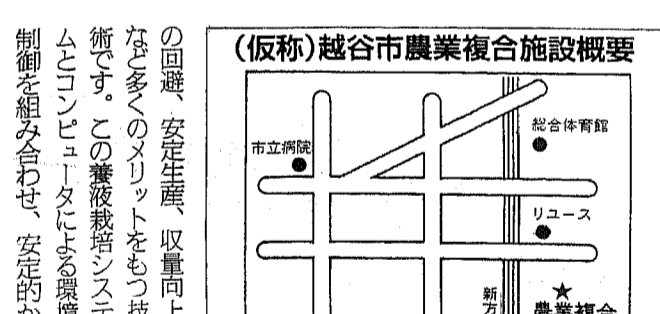
21世紀の都市型農業を実現するためのプラント (仮称)越谷市農業複合施設 増森一丁目に建設中

市は、東部清掃組合第一工場の発電後の未利用エネルギーを活用して、パイテク・ロシーをはじめとする新しい農業技術を用いた効率的かつ安定的な農業経営を推進するための試験・研究を行うための試験・研究を行うための施設を建設しています。
(仮称) 越谷市農業複合施設の建設を進めています。
農業複合施設は、施設園芸の振興、効率的な生産栽培を支援するためのパイテク・ロシーを中心とした先進的な魅力ある都市型農業への転換を図るための中核施設となるものです。
施設園芸の計画は、農業関係団体の方々の意見を踏まえた



東部清掃組合第一工場(仮称)から建設中の(仮称)越谷市農業複合施設を望む

ルギーを積極的に活用します。
施設は、農林水産省や埼玉県補助事業を活用し、現在リニューアル中の増森一丁目地区内に建設中、9年度中の完成を目指しています。
農業複合施設は、施設園芸の振興、効率的な生産栽培を支援するためのパイテク・ロシーを中心とした先進的な魅力ある都市型農業への転換を図るための中核施設となるものです。
施設園芸の計画は、農業関係団体の方々の意見を踏まえた

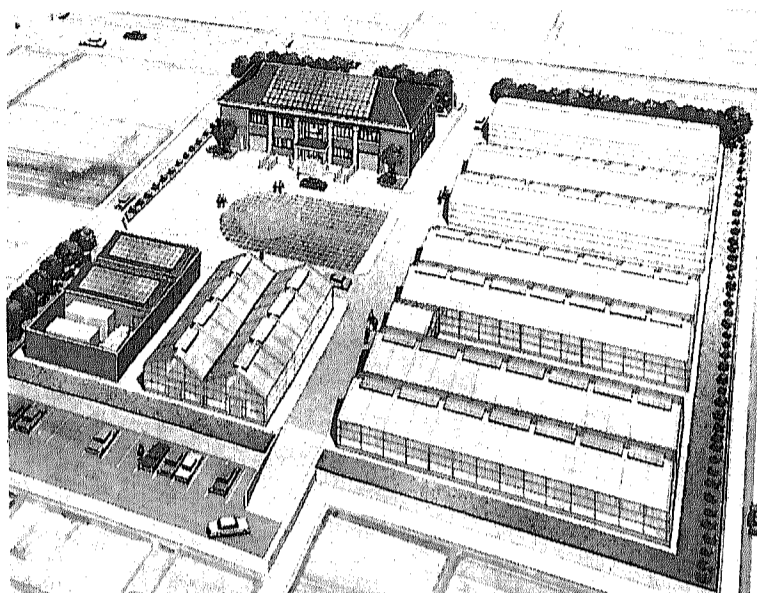


建設地 増森一丁目地内
敷地面積 9526.81㎡
建築面積 3798.20㎡
施設概要
・事務室、研究室(パイテク実験)兼土壌病害虫診断室、研修室、情報管理室(温室内の環境を集中管理)
・総合試験温室
①養液栽培実証施設(灌漑式)
②養液栽培実証施設(流液式)
③養液栽培実証施設(ロックウール)
・種苗供給試験温室
・セル菌生産
・試験温室
養液栽培に向けた新たな作物の栽培試験
・順化温室
培養苗の順化
2・3・4・5面に関する問合せは農政課農政係へ

市役所、研究室(パイテク実験)兼土壌病害虫診断室、研修室、情報管理室(温室内の環境を集中管理)。
総合試験温室
①養液栽培実証施設(灌漑式)
②養液栽培実証施設(流液式)
③養液栽培実証施設(ロックウール)
・種苗供給試験温室
・セル菌生産
・試験温室
養液栽培に向けた新たな作物の栽培試験
・順化温室
培養苗の順化
2・3・4・5面に関する問合せは農政課農政係へ

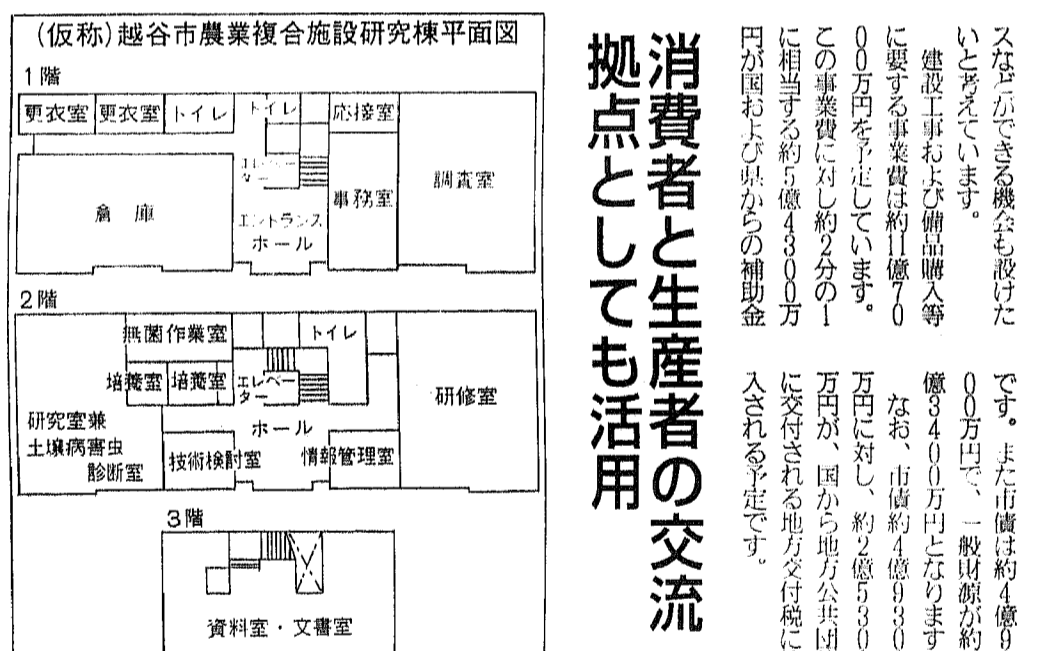
特集/都市化が進む越谷市の農業を考える

東部清掃組合第一工場の未利用 夢の農業を



(仮称) 越谷市農業複合施設の完成予想図

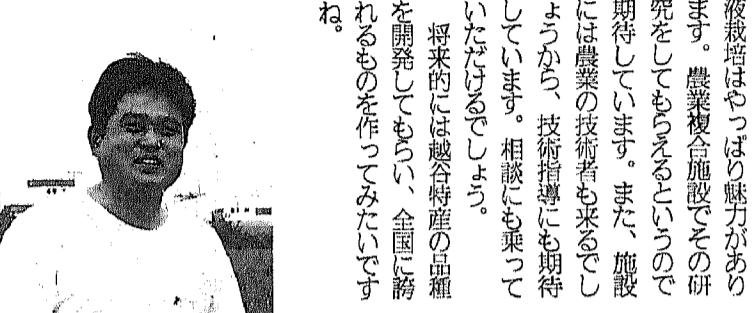
①の基本である「パイテク」を支援します。
②実用化に向けた試験・研究
③種苗供給
④有用化に向けた試験・研究
有効な育苗と栽培の効率化を進めるため、適時に高い
⑤研修機能
後継者や新規就業者に対しても研修できる体制を整え、栽培技術や経営、パソコン利用などの研修も実施します。
⑥情報拠点機能
市況情報、消費者の動向、先進技術情報、経営に関する情報、防除情報等を収集・整理し、収集した情報は農業者へ提供できる体制を整えます。
⑦消費者との交流拠点
市民の農業に対する理解を深めるための消費者と生産者の交流の場とし、市内で生産される農産物の様子や成長の過程、パイテクをはじめとする最新の生産モデルを、ビデオやパネル等で紹介し、また、家庭菜園などをすすめている方に栽培方法のアドバイ



スなができる機会も設けたことと考えています。
建設工事費は約1億1000万円を予定しています。この事業費に対し約2分の1に相当する約5億3000万円が国や地方公共団体に交付される地方交付税に算入される予定です。
消費者和生産者の交流
拠点としても活用

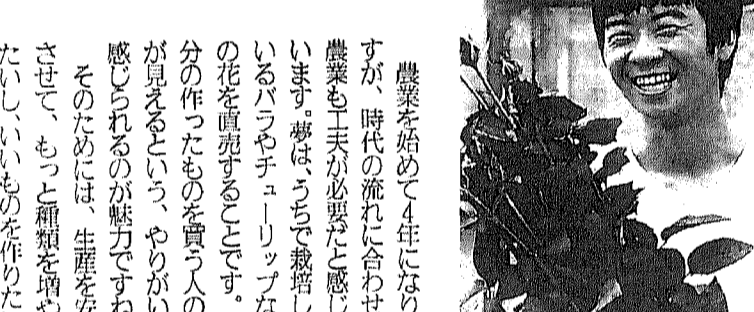
市内にある手軽にアウトドアライフ・キャンプを楽しむためのスポットとして、こはとキャンプ場を存続させたいと考えています。また、キャンプ場は、場所が豊富で、こはと水公園の近く、砂原9番地の「こはと運動公園」の中にあります。
こはとキャンプ場は、平成6年7月にオープン。野球場やゲートボール場、テニスコートなどが設けられていた運動公園内の約8000平方メートルの敷地内に、炊事場やトイレ、ふれあい広場(キャンプ場)などがあり、自然のふれあいを通じてさまざまな野外活動を行う場として利用できます。
6月14日・15日には市教育委員会主催の「可児子体験教室」が開かれました。今回は、18家族52人と越谷市余暇活動指導者など合わせて74人が参加。キャンプは初めてという参加者たちも、テント張りや夕食づく

わたしは露地野菜を作っているんですが、土壌分析は勉強に頼っている部分が多いです。自分で土壌を調べてみても、虫に食われてしまうことがあります。失敗することもあります。気候も左右されることも多いですね。農業複合施設ができて、安全な野菜が安定して生産できるようなことが理想ですね。
わたしは生産者として、ただ農業を使いたくないんです。農業を使わないと、虫に食われてしまうことがあります。失敗することもあります。気候も左右されることも多いですね。農業複合施設ができて、安全な野菜が安定して生産できるようなことが理想ですね。
わたしは生産者として、ただ農業を使いたくないんです。農業を使わないと、虫に食われてしまうことがあります。失敗することもあります。気候も左右されることも多いですね。農業複合施設ができて、安全な野菜が安定して生産できるようなことが理想ですね。



液栽培はもつぱり魅力があります。農業複合施設での研究をしてみたいですね。期待しています。また、施設には農業の技術者も来てほしいですね。相談にも乗ってほしいですね。
将来的には越谷特産の品種を開発して、全国に誇れるものを作りたいですね。

期待しています (仮称) 農業複合施設
- 市内で農業を営む2人の方にお聞きしました -
技術面で頼れるのはうれしいですね
新川町で花を作る
島村 稔さん(25歳)



農業を始めて4年になりましたが、時代の流れに合わせて農業も工夫が必要だと感じています。おぼろげに栽培している花やチューリップなどの花を直売する予定です。自分の作ったものを買う人の顔が見えるという、やりがいを感じられるのが魅力ですね。そのため、生産を安定させて、もっと種類を増やしたいですね。



手軽にアウトドアを楽しむ
しらこばとキャンプ場
施設データ
越谷市砂原39番地、他
面積 8000㎡
(テントサイト2300㎡)
炊事場1棟、かまど7基、
野外卓白蓋、ふれあい広場
(キャンプファイヤー場)
1カ所
申込み・問合せ
社会教育課青少年指導係

案内

参加する

参加する
7月11日(日)午後7時開会。
会場は中央市民会館。...



市役所の電話番号は
64-2111

催し・ご案内の記事で問合せの電話番号がないものは上記の市役所代表電話におかけください



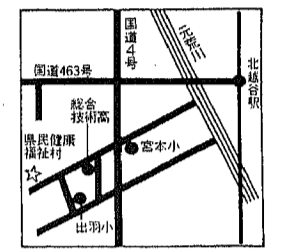
伊藤 滋氏

伊藤 滋氏
7月20日(日)午後7時開会。
会場は中央市民会館。...



ホテル観賞の夕べ in 花田苑

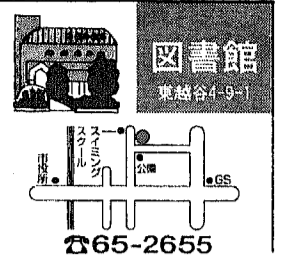
ホテル観賞の夕べ in 花田苑
〈日時〉 7月19日(土)～21日(日) 午後7時～9時
〈会場〉 日本庭園「花田苑」
〈主催〉 越谷のホテルを育てる会(越谷市・越谷市施設管理公社共催)



SHISETSU-GUIDE

施設

施設
4歳～小学生
小学生のじかた
11時30分～午後10時30分



図書館
〒65-2655
7月12日(日)午後2時～4時

参加募集

参加募集
7月20日(日)午後7時開会。
会場は中央市民会館。...



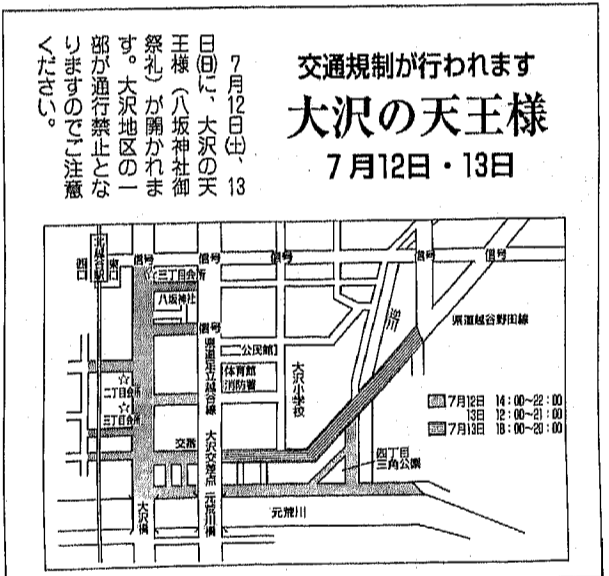
参加募集
7月20日(日)午後7時開会。
会場は中央市民会館。...

「落語と鹿芝居」

「落語と鹿芝居」
7月23日(火) こしがや能楽堂
7月26日(金) こしがや能楽堂

「落語と鹿芝居」
7月23日(火) こしがや能楽堂
7月26日(金) こしがや能楽堂

交通規制が行われます
大沢の天王様
7月12日・13日



シルバー人材センター女性入会説明会
7月15日(日) 午前10時30分

青少年健全育成センター
7月15日(日) 午前10時30分

利用する
7月15日(日) 午前10時30分

その他
7月15日(日) 午前10時30分

近口発売
7月15日(日) 午前10時30分

参加募集
7月15日(日) 午前10時30分

参加募集
7月15日(日) 午前10時30分

参加募集
7月15日(日) 午前10時30分

参加募集
7月15日(日) 午前10時30分

参加募集
7月15日(日) 午前10時30分

参加募集
7月15日(日) 午前10時30分

参加募集
7月15日(日) 午前10時30分

参加募集
7月15日(日) 午前10時30分

参加募集
7月15日(日) 午前10時30分

参加募集
7月15日(日) 午前10時30分

参加募集
7月15日(日) 午前10時30分

お知らせバック
この指とまれ!
文化・スポーツなど市民活動の情報です。

お知らせバック〜この指とまれ〜
平成9年度分の追加登録・掲載要望
申請を受け付けます

お知らせバック
この指とまれ!
文化・スポーツなど市民活動の情報です。

お知らせバック
この指とまれ!
文化・スポーツなど市民活動の情報です。

お知らせバック
この指とまれ!
文化・スポーツなど市民活動の情報です。

お知らせバック
この指とまれ!
文化・スポーツなど市民活動の情報です。

お知らせバック
この指とまれ!
文化・スポーツなど市民活動の情報です。

お知らせバック
この指とまれ!
文化・スポーツなど市民活動の情報です。

お知らせバック
この指とまれ!
文化・スポーツなど市民活動の情報です。

お知らせバック
この指とまれ!
文化・スポーツなど市民活動の情報です。

お知らせバック
この指とまれ!
文化・スポーツなど市民活動の情報です。

お知らせバック
この指とまれ!
文化・スポーツなど市民活動の情報です。

お知らせバック
この指とまれ!
文化・スポーツなど市民活動の情報です。

お知らせバック
この指とまれ!
文化・スポーツなど市民活動の情報です。

お知らせバック
この指とまれ!
文化・スポーツなど市民活動の情報です。

お知らせバック
この指とまれ!
文化・スポーツなど市民活動の情報です。

公民館コーナー

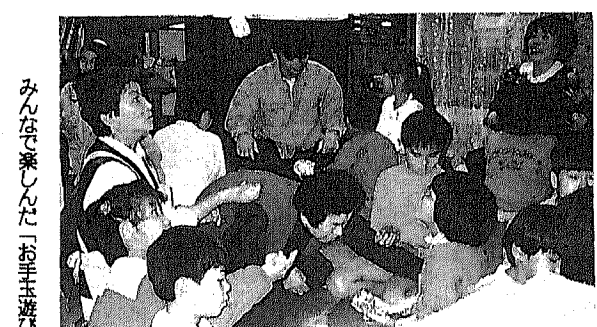
越ヶ谷公民館 7月16日(月)～27日(水) 2日、16日、9月6日を除く

大相模 7月28日(日) 大相模小学校旧校庭

出羽 7月27日(日) 出羽地区公民館

南越谷 7月20日(日) 午後6時15分

救島地区 コミュニティ推進協議会



救島地区公民館では、昨午11時2分、救島小学校校庭

参加した児童たちには、組などをはじめとして日ごろよくないことが多いうまく、最初は無難

草加市 第3回奥の細道文学賞作品募集

八潮市 子供向け創作ミニコンサート

三郷市 戸ヶ崎三匹の獅子舞

吉川市 吉川八坂祭の五穀豊じょう

松伏町 第7回豆成の茶会

子どもコーナー CHILDCORNER 第300回もんだい 3つのダルマが、起き上がろうとけんめいです。



学校紹介 栄進中学校 21世紀を見据えた学校づくり

栄進中学校では、生徒の自主的自治的活動を育てるために、生徒会活動に力を入れています。

生徒と親と先生がそれぞれの立場から意見を話し合っている場です。

子どもクイズ 6月1日号(299回) 1. はがきに答えと住所、氏名(ふりがな)...

くれたお友だちの、広報を讀んだ感想を紹介します。川柳小3年の彰平くん

楽しい学校生活 6年 藤田 陽 先生が一人もいらいしゃるまで、楽しんで分かります。

光 小四 須賀麻貴 休みの時間、外へ遊ぶ時も、友達がいれば、楽しくて行きたい。

新しい友達が増えて、放課後もいっしょに遊んだり帰ったりします。高学年になると、顧問先生や、奉仕活動、委員会活動などの大切

な仕事がありますが、みんな楽しんで活動しています。ほへは、家に帰ると、すぐ遊びに行きます。

子ども ニュース KODOMO NEWS 自分たちの手で フジバカマを移植 6月6日、市内4小学校の児童が育てたフジバカマの株の移植会が、救島地区の元荒川沿いの2つの公園で行われました。

親子で参加ください 親子水道教室 申込みは7月15日(火)まで 水道の水はどこからきていますか。ダムは、水をためてつづら

みんなで釣りを楽しもう 入漁無料券を発行 釣りをするには入漁券が必要です。下記の券をお持ちの方は、無料です。

入漁無料券 7月20日[祝] 本券は常時携帯し、係員の指示があった場合はご提示ください。



健康と暮らし 問合せは各施設へ 代表番号のないものは 市役所 ☎64-2111

休日当番医 7月6日 田中病院 ☎62-3430 柳町1-12/外・内・整・腎

保健センター 東大1-12-1 ☎78-3511

基本健康診査 大腸がん検診

期間/基本健康診査：9月15日(金)まで 大腸がん検診：11月30日(金)まで

成人歯科健康診査

期間/10年9月15日(金)まで 対象/10年9月31日までに40歳以上の方

歯科健診相談室 日曜/7月28日(日) 午後1時30分～3時 会場/保健センター

昨年多発した病原性大腸菌O157が今年も発生しています。ちょっとした気配りでも中毒を防ぎましょう。

80200 歯のクリニック 越谷市歯科医師会では、第二回80200歯のクリニック

消費生活講座 消費生活講座 消費生活講座

「中川の郷職員」臨時職員募集 県東南部市町教委

再生紙を使いましょう 最近では消費者の古紙回収のリサイクル運動もあり、だいい紙への関心も高まってきています

不動産の価格等に関する無料相談会 県では鍾埴玉県不動産鑑定士協会との共同により

すこやかさん こんにちは 深井飛鳥くん(7.11.7生。川柳町) 「電車や自動車が大好きな男の子。休日にはおしいちさんと電車に乗るのが楽しみなんです。これからも、いろんな所へつれていってね」

知ってますか? 福祉資金 この制度は、低所得世帯の方に生活つき資金として3万円を限度として貸付を行うものです。

越谷保健所からの お知らせ ☎64-12266 精神障害の方が安心して働ける場所を探しましょう

農薬の使用は安全に 農薬は田畑だけではなく庭の雑草、家庭菜園の害虫駆除などに幅広く使われています

浄化槽の雨水貯留施設 転用助成金交付制度 不用になった浄化槽に雨水をためて利用してみませんか

越谷の「ココが知りたい!」 皆さんの質問にお答えします 浄化槽の雨水貯留施設 転用助成金交付制度

軽い障害を持つお子さんの保育所入所 軽い障害を持つお子さんの保育所入所を希望する方には、保育所入所希望者を優先して受け付けています

親子家庭等医療費支給制度 越谷市では、母子・父子家庭においては父親が母親が重度の障害をもつ場合の家庭の重なりが病院等にかかると

このコーナーへの掲載希望がとても多いため、ご紹介がたいへん選んでいます。なお、これから掲載を希望する方は半年以上先となります。

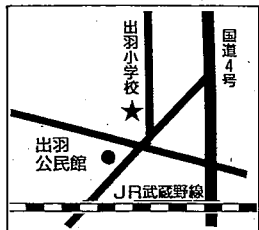
ホームドクター 脇野 隆 越谷市医師会 協賛医科大学越谷病院 ☎65-1111 脇野 隆

帯状疱疹が 帯状疱疹は、50歳代後半になつた4年ほど前(2002年)に発症した。動物的な痛み、突然行方不明にえらられるような痛みがはじまりました

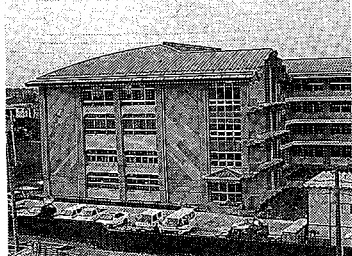
スームアップ

21世紀に向けたまちづくり

新しい校舎と 広いグラウンド



出羽小学校の校舎等の増改築工事が進められています。すでに工事が完了している1期工事では、屋内プール・体育館・家庭科室・視聴覚室・コンピュータ教室などが整備されました。また、今後行われる2期工事では、多目的室・図書室・普通教室(23室)などが整備され、完成は来年秋の予定です。新しい校舎



工事が完了した1期工事分

は、口の字型で耐震性にすぐれ、雨水を貯留してトイレの洗浄水として使用するなどの工夫がされています。また、グラウンドの広さが従来のおよそ2倍となり、100メートルの直線と200メートルトラックが確保できるようになります。

市政トピックス

● 6月は「越谷市・地球にやさしい月間」 ●

市では、平成3年度から、「越谷市・地球にやさしい月間」を実施しています。これは、環境週間(6月5日~11日)を中心に地球環境問題に関する普及啓発事業として、市民とともに地球にやさしい生活を考えるものです。

6月1日には「越谷市内清掃美化運動」が行われました。約1200人が参加して紙くずや空き缶などを集めました。

6日には、「地球環境を考える体験ツアー」が行われました。板橋区立エコポリスセンターを訪れた16人の参加者は、雨水利用や燃料電池などの環境にやさしいシステムの見学を通して、あらためて地球環境について考えました。

24日には、中央市民会館で、市内小・中学生による「子ども環境サミット」が開かれました。これは、次代を担う子どもたちの目を通して、環境問題について意見を交わし、環境保全意識をたかめようと開催されているものです。この日は市内29の小学校、15の中学校の児童・生徒と教師およそ300人が参加。環境に関する相談や参加者代表による地球環境保全へのメッセージ発表などが行われました。



子ども環境サミット

5日~30日には、市役所ロビーで「ふるさと・いきもの展」が開かれました。これは、今年度実施している「ふるさといきもの調査」の調査内容や指標生物を紹介し、越谷の自然を見つめ直す機会にしようという目的で行われたものです。



放送日
7月20日(祝)
午前8時00分~20分

再放送
7月21日(休)
午前7時30分~50分

ご意見、ご感想をお寄せください。
問合せ
広報広聴課広報係

夏休みにあわせ、児童館コスモス・ヒマワリでの子どもたちの活動を中心に紹介する予定です。

* 7月の放送は高校野球中継のため左記のとおり時間が変更となります

* 放送を収録したテープ(前月分まで)が市立図書館にあります。ご利用ください

NACK5
779.5FM
毎週水曜日、午後4時20分ごろにFM埼玉で越谷市の30秒スポットを放送します。

われわれ広報マンにとつては、フットワークのよさが第一。編集長のことは終わるやいなや、カメラを片手に飛び出します。そのための大事な足、広報車が新しくなりました。万一の災害時には、スピーカーを使ってみなさんへ情報をお知らせします。市の鳥「シラコバト」をデザインしたポスターはきつとお目につくことと思います。市内をハットロールしている姿を見かけたら、楽しい情報などをお寄せください。(た)



まちのわだち

タウンビート

TOWN BEAT

人口30万都市の鼓動
それは一人ひとりが
織り成すドラマです

このコーナーでは、自治会活動のニュースや皆さんの身近に起きた楽しい話を募集しています。写真に簡単な文章をつけて
〒343 越谷市越ヶ谷4の2の1 越谷市役所「広報こしがや」係まで



「痛くないよ」

歯の衛生週 第2回歯科健康フェア 約1000人が訪れる
6月8日、保健センターで「第2回歯科健康フェア」が開かれました。これは6月4日~10日の「歯の衛生週間」に合わせて開催されたもので、約1000人が訪れました。主催は越谷市、越谷市歯科医師会、一般歯科健診、歯のブラッシング個別指導や口臭チェックなど多くのコーナーが設けられ、フッ素塗布体験では、思わず泣き出す子どももいました。また、歯科関連商品の無料配布や使用済み歯ブラシの交換も行われ、たくさんの人でにぎわいました。



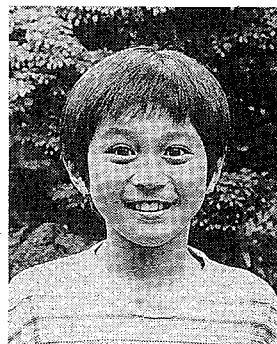
かこいっばいの梅の実を収穫しました

恒例の梅の実収穫体験 市役所で梅林公園で
6月11日、(仮称)越谷梅林公園で梅の実の収穫体験が行われました。この収穫体験は、市民への配布用に職員が行っていた梅の実の収穫を、市民の皆さんにお手伝いいただくようになり、今年で4回目。市役所玄関前で希望者に配られました。



かまど型ベンチを使って、すいとん作り

防災訓練 野外活動を楽しむ ウォルト第20団も兼ねて
6月22日、南越谷第一公園でガールスカウト埼玉県第20団の野外活動が行われました。この日は団員40人に加え、越谷わかば幼稚園の園児17人、カブスカウト越谷第3団の18人も参加しました。南越谷第一公園には、防



わかまち この人

NHK教育テレビ「トゥットゥアンサンブル」(月曜日放送)に主役の「少年ケン」役で出演している
立澤真明くん
(大相模小4年)

番組は来年3月までのロングラン。出演している子どもは一人だけという正真正銘の主役だ。「役柄はわんぱくで好奇心おう盛な何にでもチャレンジする男の子。リコーダーがあまり上手でない役だからほかは選ばれたのかな」週一回の収録は夜中におよむこともあるが、学校の

野球、サッカー、スイミングとふだんの生活でもチャレンジ精神おう盛な男の子。